

GIGAスクール構想 × 丹波篠山市 1人1台パソコン端末を使った学習が始まります

GIGAスクール構想とは？

市内小・中学校の児童生徒一人一人にパソコン端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを一人も取り残すことなく、資質・能力を一層確実に育成することができると期待される教育環境の実現をめざした取り組みです。



先生たちも頑張っています！

何が整備されたの？

1人1台パソコン端末「Chromebook」
Chromebookは、GoogleのChrome OSを搭載したコンピュータです。クラウドサービス(※1)を利用して学習するため、インターネットに接続して使用することが基本になります。

学校の備品として整備します。基本的には学校で使います。必要に応じて持ち帰ることもあります。
高速ネットワーク環境
多くのコンピュータを同時にネットワークに接続しても安定した通信が行えるよう、高速通信に対応したネットワーク機器や通信ケーブルを整備しました。普通教室や特別教室、体育館など、どの教室でも無線で通信ができるようにしました。
(※1)ネットワークでアクセスできるシステムの種類の一つ

学校でどのように活用するの？

子ども自身が学習課題に主体的に取り組み、自分なりに情報を収集したり、整理したりします。
先生は、子ども一人一人の考えを共有し、発表したり話し合ったりして学び合う対話的な授業づくりをします。

子ども一人一人が目的に合わせて調べ学習をしたり、学習状況に応じたドリル学習をしたりといった個別学習をします。
先生は、子どもの学習履歴や学習状況を把握し、一人一人の子どもにニーズに応じたきめ細やかな指導や支援をします。
デジタル技術や機器を適切に使えるようになるために、情報に関する権利やきまりについて学び、情報社会でよりよく生きるために何が必要になるか、子どもたちが主体となって考えます。

1人1台の端末を、子どもたちが学習道具の一つとして活用できるように学習環境を整え、主体的・対話的で深い学びのある授業づくりを進めていきます。

令和2年度三宅剣龍賞・みどり賞 文化・教育の発展に貢献した7人・2団体を表彰

芸術・文化の高揚と教育の発展に貢献された方をたたえる三宅剣龍賞・みどり賞の表彰式を2月11日、四季の森生涯学習センターで行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年と異なる分散形式で実施しました。受賞された方は次の皆さんです(敬称略)。

三宅剣龍賞

谷田治(伝統芸能) 丹波篠山デカンシヨ節保存会会長としてデカンシヨ節の保存と普及に尽力し、地域における伝統芸能の振興に大きく貢献



山田良一(伝統芸能) 丹波篠山デカンシヨ節保存会会長と

してデカンシヨ節の保存と普及に尽力し、地域における伝統芸能の振興に大きく貢献



小山辰彦(盆栽) 篠山盆栽会主催の「盆栽展」の運営に尽力し、桜の盆栽展という市独自の文化を育てるとともに、盆栽を通じて伝統文化の普及発展に貢献

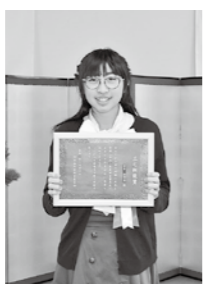


山本律(書道) 長年にわたり書道の指導に努めるとともに、丹波書の会副会長として書道展の運営に尽力し、書道の普及啓発および地域文化の

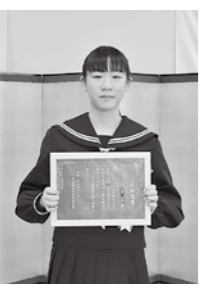
向上と発展に大きく貢献



田中鈴緒那(書道) 丹波篠山市小・中・高・特別支援学校教育書道展小学生の部で、最優秀



田中星奈(書道) 丹波篠山市小・中・高・特別支援学校教育書道展中学生の部で、最優秀



みどり賞

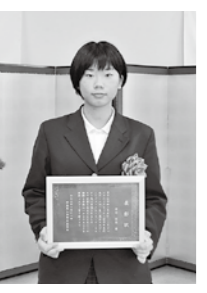
丹南中学校女子バレーボール部
令和元年度兵庫県中学校バレーボール男女優勝大会において第3位の成績を収め、

「第52回近畿中学生バレーボール選抜優勝大会」への出場を決めていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により大会が中止となった。近畿大会の出場は、市内中学校の女子バレーボール部では初の出場



文化祭自然科学部門発表会場・普及部門「科学ボランティア団体」において最優秀賞を受賞

市村花梨(篠山中学校3年生)
令和2年度U・15ジュニアユースホッケー女子日本代表チームに選出され、東京都で開催された「U・15ジュニアユース・オールスター戦」に出場



兵庫県立篠山東雲高等学校自然科学部ウシガエルプロジェクト
神戸市で開催された「第44回兵庫県高等学校総合

217 特集
819 街かど
リポート
1011 コロナウイルス
感染症対策
1221 タウン
トピックス
2225 市政
リーダー
2627 ささやま
ポイント
ステーション
2829 はぐくみ
3033 施設情報
相談
3439 インタビュー

問い合わせ 教育研究所 ☎552・5824

問い合わせ 文化財課 ☎552・5792 / 教育総務課 ☎552・5709

看護師、理学療法士などになるための 修学資金を貸与します

問い合わせ 長寿福祉課 ☎552・5346

市では、地域医療の向上や、より充実したサービスの提供、本市への定住促進を目的として、修学資金貸与制度を設けています。令和3年度に貸与を希望される方はお申し込みください。

看護師等修学資金貸与

が休止となります

- 対象者** 次の要件を全て満たしている方
- ①保健師助産師看護師法、理学療法士および作業療法士法、言語聴覚士法に規定する学校または養成所に在学または入学見込みの者
 - ②本人またはその1親等の直系親族などが市内在住
 - ③卒業後、1年以内に市内に居住し、看護師などとして市内の医療機関(24時間医療体制を実施している市内の有床病院)または介護保険施設(「デイサービスセンター」など介護保険サービス事業所含む)、障がい者施設に勤務する意思を有すること
- 修学資金貸与額** 月額5万円(年間60万円)
- 修学資金の貸付利率** 無利息
- 貸与期間** 養成施設を卒業する月まで
- ※休学・留年・停学期間**は、貸し付けが休止となります
- 申し込み方法** 申請書、住民票(本人住民票、市外在住の場合はその1親等の直系親族の住民票)、戸籍抄本、在学証明書または合格証明書、連帯保証人の所得を証明するもの、修学資金貸与確認書を郵送または直接提出
- ※募集要項および申請書などは窓口にて設置しています。市ホームページからもダウンロードできます。**
- 受付期間** 3月1日(月)～19日(金)
- 貸与可否の決定通知** 4月下旬に本人へ直接通知します。
- 返還方法** 規定に基づき決定します。なお、卒業後1年以内に市内に居住し、市内の医療機関および介護保険施設、障がい者施設に看護師などとして就職し、修学資金貸与を受けた期間勤務された場合は、申請により返還の免除が適用されます。

問い合わせ 森へい課 ☎552・5013

シカなどの有害捕獲活動を実施します

- 狩猟期(シカ・イノシシ)については、兵庫県全域3月15日までに引き続き、農作物被害の軽減を目的とした有害鳥獣捕獲を行います。
- 有害捕獲期間** 3月16日(火)～11月10日(水)
- 実施場所** 市内の生息密度低い
- 減のため市内全域(山林)
- 対象鳥獣** シカ、イノシシ
- 捕獲方法** ※サルは、別途実施しています。銃器や箱わなを用いた捕獲
- 活動組織** 市鳥獣被害対策実施隊

地域住民や入山者の皆さんへ

隊員には法令順守、安全管理の徹底を指導していますが、次の事項に注意してください。

- 山に入るときは目立つ服装を心掛け(迷彩服は厳禁、シカに誤認されるため白色タオルも控える)、ラジオなどを携帯する
- わな設置の看板(標識)がある場所へは近づかない
- 見通しのよい道を利用する(道をそれない)
- 猟犬を見かけたら相手にならず、屋内へ戻るなど落ち着いて行動する

野生動物の人里への出没は、次のような対策で低減できます

- 電気柵の通電確認やもぐり込み箇所の補修など、防護柵の適切な管理をする(シカ、イノシシ、サル)
- 雑草の刈り取りなど、隠れ場所となる茂みを除去する(シカ、イノシシ、サル)
- 生ごみの屋外保管や、収穫残りの農作物の放置をしない(クマ、イノシシ、サル)
- カキの実など、早めの収穫または処分する(クマ、サル)
- 山林や夜間の外出時には音のでるものを携帯する(クマ)

高齢者・障がい者タクシー料金 助成事業を拡充します

問い合わせ 長寿福祉課 ☎552・5346 / 社会福祉課 ☎552・7102

市内の一般タクシーや福祉タクシーをさらにお得に利用いただけるよう、令和3年度から対象者に身体障害者手帳3・4級第1種所持者を追加し、助成額をタクシー運賃から1,000円を控除した額の半額(2,000円を上限)から3分の2(3,000円を上限)に拡充します。



助成内容

- 助成券交付枚数** 1月当たり2枚(一部地域には2枚の加算有り)
- 助成額** 助成券1枚の助成額は、タクシー運賃から1,000円を控除した額の3分の2(3,000円を上限)
- ※助成券の使用は、1回の乗車につき1枚を限度。乗車地・降車地のいずれもが市内の場合のみ利用可能。

[計算例] タクシー料金が4,090円の時...

$(4,090 - 1,000) \times 2/3 = 2,060 \rightarrow$ 助成額 = 2,060円 / 自己負担 = 2,030円

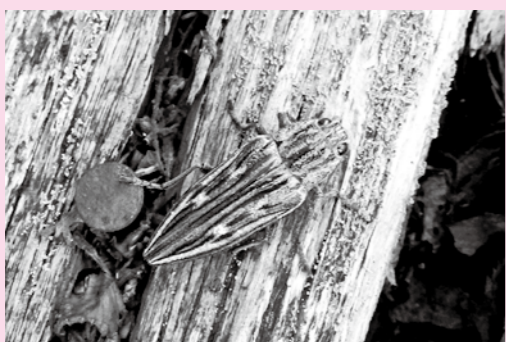
丹波路自由席回数特急券の購入補助をします

問い合わせ 創造都市課 ☎552・5106

- 3月1月から後期分(10月1日～3月25日購入分)の申請を受け付けますので、申請される方は、期間内の申請をお願いします。
- 申請期間** 3月1日(月)～25日(木)
- 補助金額** 9,000円上限
- 申請に必要な書類**
- ①申請書(創造都市課・各支所に備え付けているほか、市ホームページからもダウンロード)
 - ②申請書(コピー不可)、③定期乗車券の写し、社員証、学生証、在籍・在学証明書のいずれか
- 申請方法** 前記の書類を創造都市課または各支所へ郵送または直接提出
- ※福知山方面への通勤・通学で特急を利用されている方は、別途お問い合わせください。
- ※JR西日本から3月31日をもって

丹波路自由席回数特急券が販売終了となる発表がありました。JR西日本は非接触・非対面サービスの推進のためチケットレスサービスと指定席の拡充を行っています。特急に乗る際には、チケットレス特急券で通常よりもお得に指定席をご利用いただけます。今後はそちらをご利用ください。

ふるさとの貴重な動植物



ウバタマムシ コウチュウ目、タマムシ科 絶滅危惧IA類(CR)

成虫の体長は24～40mm。灰褐色で、背中に隆起した濃褐色のすじがあるタマムシです。生きているときは全体に黄色っぽい粉で薄く覆われます。成虫はマツ類の枯木によく集まり、幼虫はマツ材内で育ちます。地味ながらも品のある美しさがあります。成虫は6～8月に多く、一部成虫で越冬します。ごく近い将来、野生での絶滅の危険性が極めて高いものに指定されています。

丹波篠山自然塾・むしクラブ代表
おつかこうじ
大塚剛二さんの協力

21 特集
8 2 リポート
10 11 コロナウイルス 感染症対策
12 21 タウン トピックス
22 25 市政 レイダー
26 27 ささやまポイント ステーション
28 29 はぐくみ
30 33 施設情報
34 39 インタビュー